

財団法人 九州運輸振興センター

I 法人の概要 (平成 24 年 4 月 1 日現在)

1 所在地	福岡市博多区博多駅東三丁目 10 番 17 号
2 設立年月日	昭和 56 年 2 月 21 日
3 代表者	会長 田中 浩二
4 基本財産	25,170 千円
5 北九州市の出捐金	500 千円 (出捐の割合 2.0%)
6 役員員数	・役員数 27 人 うち常勤 1 人 (うち北九州市からの派遣職員 0 人) うち非常勤 26 人 ・職員数 3 人 (うち北九州市からの派遣職員 0 人)

II 平成 23 年度事業実績

1 調査研究事業

事業名	事業計画等
離島航路共通予備船の整備に関する調査研究 (日本財団助成事業)	小さな離島に就航する旅客船は通常 1 隻であり、ドック期間中や故障期間中等は当該航路が運休されるなど、島民の生活に大きな影響を与えている。このため、ドック時等であっても島民が通常の生活を維持確保するために、複数の航路事業者が共同で使用できる旅客船(共通予備船)を保有し、ドック時等には当該ドック時等事業者が当該予備船を使用できるようにし、島民生活の安定を図る必要がある。 そこで本調査により、現在共通予備船保有のネックとなっている「誰が建造し、誰が保有し、また誰が維持管理するか、保有する場合どのような船型にするか」等の諸問題を解決することを目的として実施した。

2 施設整備事業

事業名	事業計画等
九州圏における海運振興関連施設整備 (日本財団助成事業)	(1) 離島住民の民生の安定と福祉の向上に資するため冷凍コンテナ、保冷コンテナを製作して旅客定期航路事業者管理委託した。 ① 冷凍コンテナ 8 個 ② 保冷コンテナ 6 個 (2) 離島住民の福祉の向上のため普通・特殊シェルターを製作し、離島航路の岸壁に整備し、旅客定期航路事業者管理委託した。 ① 普通シェルター 3 基 ② 特殊シェルター(昇降用タラップ) 1 基 (3) 離島航路の乗降安全確保のために浮棧橋を製作し、旅客定期航路事業者管理委託した。 ① 浮棧橋 1 基

3 一般事業

事業名	事業計画等
(1) 機関誌「九州うんゆジャーナル」の発行	賛助会員その他関係者への情報提供・サービス向上を図るため九州うんゆジャーナルを発行、配布した。(年 3 回、計 2,900 部)

(2) 講演会等の開催	<p>(1) 講演会の開催 (社)宮崎県トラック協会と共催して海運及び流通の振興と近代化に関する講演会を開催した。</p> <p>(2) 九州運輸コロキアムの開催 九州内外から講師を招き、交通・運輸全般について情報提供・活発な討議の場を提供するために九州運輸コロキアムを開催した。(年5回)</p> <p>(3) 海事振興セミナーの開催 海事振興を目的として、地域の要望に沿った海事振興セミナーを開催した。(年1回)</p>
(3) 次世代の海事産業を担うことになる小中学生等への啓発活動(海の子育成)	九州の海事関係産業は重要な産業であるにも拘わらず、市民の間では若年層にいたるほど、その重要性の理解が薄れつつある状況を踏まえ、市民の認識や評価、さらには将来当該産業を支える優秀な人が集まるような活動を積極的に行っていくことが必要であることから、九州運輸局に設置されている「九州海事産業次世代人材育成推進協議会」と連携して、次世代社会を担うこととなる小・中学生を対象に、海事産業現場の見学会等を実施することなどにより、海事産業の重要性等の認識や理解促進を図った。また、見学会等の事前説明及び当日の教材用として、「海の子読本」3,000部を作成した。
(4) 九州の物流の製作	九州圏における貨物流動及び経済に関する統計資料を当センターホームページ上で公開、また賛助会員等の希望者へCDに製作して配布した。(監修：九州運輸局)

Ⅲ 平成23年度決算

1 貸借対照表

平成24年3月31日現在(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	0	0	0
普 通 預 金	8,335,019	7,047,512	1,287,507
郵 便 振 替 金	8,044	2,890,474	▲ 2,882,430
定 期 預 金	7,000,000	7,000,000	0
前 払 収 入 金	0	30,541	▲ 30,541
未 収 入 金	7,152,093	350,000	6,802,093
流 動 資 産 計	22,495,156	17,318,527	5,176,629
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	25,170,000	25,170,000	0
基 本 財 産 計	25,170,000	25,170,000	0
(2) 特定資産			
退 職 給 付 引 当 資 産	10,422,600	9,783,200	639,400
冷 凍 ・ 保 冷 コ ン テ ナ	112,894,394	109,520,776	3,373,618
通 路 シ ェ ル タ	26,010,141	15,385,830	10,624,311
浮 上 資 産	29,202,421	19,287,824	9,913,594
特 定 資 産 計	178,528,556	153,977,630	24,550,926
(3) その他の固定資産			
什 器 備 品	476,584	391,311	85,273
敷 金	422,655	422,655	0
電 話 加 入 権	160,600	160,600	0
そ の 他 の 固 定 資 産 計	1,059,839	974,566	85,273
固 定 資 産 計	204,758,395	180,122,196	24,636,199
資 産 合 計	227,253,551	197,440,723	29,812,828

II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	569,816	1,346,725	▲ 776,909
預り金	10,728,270	4,116,150	6,612,120
流動負債計	11,298,086	5,462,875	5,835,211
2 固定負債			
退職給付引当金	10,422,600	9,783,200	639,400
固定負債計	10,422,600	9,783,200	639,400
負債合計	21,720,686	15,246,075	6,474,611
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産計	188,655,956	164,744,430	23,911,526
(うち基本財産への充当額)	(20,550,000)	(20,550,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(168,105,956)	(144,194,430)	(23,911,526)
2 一般正味財産			
一般正味財産計	16,876,909	17,450,218	▲ 573,309
(うち基本財産への充当額)	(4,620,000)	(4,620,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(10,422,600)	(9,783,200)	(639,400)
正味財産合計	205,532,865	182,194,648	23,338,217
負債及び正味財産合計	227,253,551	197,440,723	29,812,828

2 正味財産増減計算書

自 平成23年 4月 1日

至 平成24年 3月31日(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減 額
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	40,643	35,717	4,926
② 受取会費			
賛助会員受取会費	12,397,500	12,632,500	▲ 235,000
③ 受取助成金等			
受取日本財団事業助成金	32,838,471	28,567,646	4,270,825
(施設整備)振替額			
受取日本財団事業助成金	3,817,000	3,641,000	176,000
(調査研究)			
受取日本財団基盤整備助成金	21,430,000	0	21,430,000
④ 受取負担金			
受取施設整備事業負担金振替額	8,672,096	10,252,747	▲ 1,580,651
⑤ 事業収益			
機関誌広告収益	90,000	90,000	0
⑥ 雑収益			
受取利息	11,327	26,728	▲ 15,401
雑収益	0	0	0
経常収益計	79,297,037	55,246,338	24,050,699
(2) 経常費用			
① 事業費			
日本財団助成事業費	5,016,850	4,652,754	364,096
調査研究事業費	4,771,707	4,552,196	219,511
施設整備事業費	245,143	100,558	144,585
一般事業費	7,637,637	8,675,302	▲ 1,037,665
機関誌作成費	3,378,799	3,632,274	▲ 253,475
講演会事業費	562,959	551,161	11,798
九州運輸コロキアム事業費	1,932,983	1,795,072	137,911
海事振興セミナー費	282,870	630,131	▲ 347,261
海の子育成事業費	1,474,275	1,987,206	▲ 512,931
九州の物流CD製作費	5,751	79,458	▲ 73,707
冷凍・保冷コンテナ減価償却費	33,043,832	32,825,589	218,243
通路シェルター減価償却費	5,062,689	2,829,465	2,233,224
浮棧橋減価償却費	3,158,903	3,064,781	94,122
事業費計	53,919,911	52,047,891	1,872,020

② 管 理 費			
給 福 旅 事	16,397,320	15,411,000	986,320
利 厚 生 費	2,558,122	2,533,540	24,582
交 通 費	756,369	520,785	235,584
運 務 費	5,574,697	6,332,150	▲ 757,453
搬 運 費	415,731	481,706	▲ 65,975
消 耗 品 費	211,209	277,844	▲ 66,635
刷 製 本 費	233,100	89,250	143,850
道 光 熱 費	225,093	249,378	▲ 24,285
水 議 費	496,165	451,769	44,396
會 借 料	2,655,072	2,567,502	87,570
賃 借 料	163,794	134,270	29,524
新 聞 図 書 費	0	0	0
交 際 費	4,250	7,690	▲ 3,440
保 險 料	150,400	117,000	33,400
租 稅 公 課 費	1,019,883	1,955,741	▲ 935,858
雜 費	639,400	730,000	▲ 90,600
退 職 給 付 費	24,527	3,024	21,503
什 器 備 品 減 価 償 却 額	25,950,435	25,530,499	419,936
管 理 費 用 計	79,870,346	77,578,390	2,291,956
經 常 費 用 計	▲ 573,309	▲ 22,332,052	21,758,743
當 期 經 常 增 減 額			
2 經 常 外 增 減 の 部			
(1) 經 常 外 収 益			
受 取 日 本 財 団 事 業 助 成 金 振 替 額	749,127	2,104,370	▲ 1,355,243
受 取 施 設 整 備 事 業 負 担 金 振 替 額	327,873	792,371	▲ 464,498
經 常 外 収 益 計	1,077,000	2,896,741	▲ 1,819,741
(2) 經 常 外 費 用			
固 定 資 産 除 去 損			
冷 凍 ・ 保 冷 コ ン テ ナ 除 去 損	1,077,000	1,648,991	▲ 571,991
通 路 シ ェ ル タ ー 除 去 損	0	1,247,750	▲ 1,247,750
什 器 備 品 除 去 損	0	76,800	▲ 76,800
經 常 外 費 用 計	1,077,000	2,973,541	▲ 1,896,541
當 期 經 常 外 增 減 額	0	▲ 76,800	76,800
當 期 一 般 正 味 財 産 增 減 額	▲ 573,309	▲ 22,408,852	21,835,543
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	17,450,218	39,859,070	▲ 22,408,852
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	16,876,909	17,450,218	▲ 573,309
II 指 定 正 味 財 産 增 減 の 部			
受 取 日 本 財 団 事 業 助 成 金	59,447,000	48,968,000	10,479,000
受 取 日 本 財 団 施 設 整 備 負 担 金	7,052,093	5,942,558	1,109,535
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	▲ 42,587,567	▲ 41,717,134	▲ 870,433
當 期 指 定 正 味 財 産 增 減 額	23,911,526	13,193,424	10,718,102
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	164,744,430	151,551,006	13,193,424
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	188,655,956	164,744,430	23,911,526
III 正 味 財 産 期 末 残 高	205,532,865	182,194,648	23,338,217

IV 平成24年度事業計画

1 調査研究事業

事業名	事業計画等
(1) 小型高速旅客船「省エネ」 運航調査研究	小型高速旅客船の運航面（ソフト面：操船）から省エネを図るための調査研究を実施し、これにより高騰している燃料油対策を進め、経営コストの削減を図ることとする。
(2) 救命胴衣着用促進に関する 調査研究	川下り舟等小型旅客船を対象とした救命胴衣着用等の促進を図るための調査研究を実施し、当該小型旅客船から旅客が転落した場合の安全確保を図ることとする。

2 施設整備事業

事業名	事業計画等
九州圏における海運振興関連施設整備 (日本財団助成事業)	<p>(1) 離島住民の民生の安定と福祉の向上に資するため、冷凍コンテナ、保冷コンテナ等を製作して旅客定期航路事業者へ管理委託する。</p> <p>(2) 離島住民の福祉の向上のため普通・特殊シェルターを製作し、離島航路の岸壁に整備し旅客定期航路事業者へ管理委託する。</p> <p>(3) 離島航路の乗降安全確保のために浮棧橋を製作し、離島航路事業者へ管理委託する。</p>

3 広報啓発等事業

事業名	事業計画等
(1) 機関誌「九州うんゆジャーナル」の発行	賛助会員その他関係者への情報提供・サービス向上を図るため九州うんゆジャーナルを発行、配布する。(年3回)
(2) 講演会等の開催	<p>(1) 講演会の開催 (社)佐賀県トラック協会と共催して海運及び流通の振興と近代化に関する講演会を開催する。</p> <p>(2) 九州運輸コロキアムの開催 九州内外から講師を招き、交通・運輸全般について情報提供・活発な討議の場を提供するために九州運輸コロキアムを開催する。(年4回)</p> <p>(3) 海事振興セミナーの開催 海事振興を目的として、地域の要望に沿った海事振興セミナーを開催する。</p>
(3) 次世代の海事産業を担うことになる小中学生等への啓発活動(海の子育成)	<p>九州の海事関係産業は、「一割経済」といわれる九州にあつて、「造船アイランド」、「海事王国九州」、「海道九州」と称されるように、特に重要な産業であるにも拘わらず、市民の間では若年層にいたるほど、その重要性の理解が薄れつつある。</p> <p>九州においては、地理的な条件等から海事関係産業は引き続き地域経済維持・発展等のためにも重要な産業であり、これに見合った市民の認識や評価、さらには将来当該産業を支える優秀な人が集まるような活動を積極的に行っていくことが必要と考える。</p> <p>このため、現在、九州運輸局に設置されている「九州海事産業次世代人材育成推進協議会」と連携して、次世代社会を担うこととなる小・中学生を対象に、海事産業現場の見学会を実施することなどにより、海事産業の重要性等の認識や理解促進を図ることとする。</p>
(4) 九州の物流の製作	九州圏における貨物流動及び経済に関する統計資料を当センターホームページ上で公開、また賛助会員等の希望者へCDに製作して配布する。(監修：九州運輸局)

V 平成 24 年度予算

1 収支予算書

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日(単位：円)

科 目	24年度予算額	23年度予算額	増 減 額
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	11,000	25,000	▲ 14,000
基本財産利息収入	11,000	25,000	▲ 14,000
② 会費収入	12,000,000	12,000,000	0
賛助会員会費収入	12,000,000	12,000,000	0
③ 助成金等収入	87,080,000	91,300,000	▲ 4,220,000
日本財団助成金収入	87,080,000	91,300,000	▲ 4,220,000
施設整備事業助成金収入	66,090,000	69,870,000	▲ 3,780,000
基盤整備助成金収入	20,990,000	21,430,000	▲ 440,000
④ 負担金収入	7,860,000	8,430,000	▲ 570,000
施設整備事業負担金収入	7,860,000	8,430,000	▲ 570,000
⑤ 一般事業収入	90,000	90,000	0
機関誌広告収入	90,000	90,000	0
⑥ 雑収入	9,000	15,000	▲ 6,000
受取利息収入	9,000	15,000	▲ 6,000
事業活動収入計	107,050,000	111,860,000	▲ 4,810,000
2 事業活動支出			
① 事業費支出	82,670,000	86,450,000	▲ 3,780,000
調査研究事業費支出	1,470,000	5,000,000	▲ 3,530,000
省エネ運航調査事業費支出	1,200,000	0	1,200,000
救命胴衣促進調査事業費支出	270,000	0	270,000
離島航路共通予備船調査事業費支出	0	5,000,000	▲ 5,000,000
施設整備事業費支出	73,950,000	73,300,000	650,000
広報啓発等事業費支出	7,250,000	8,150,000	▲ 900,000
機関誌作成費支出	3,400,000	4,000,000	▲ 600,000
講演会事業費支出	850,000	900,000	▲ 50,000
九州運輸コロキアム事業費支出	1,570,000	1,370,000	200,000
海事振興セミナー事業費支出	400,000	350,000	50,000
海の子育成事業費支出	1,000,000	1,500,000	▲ 500,000
九州の物流製作費支出	30,000	30,000	0
② 管理費支出	26,850,000	27,230,000	▲ 380,000
給与費支出	16,810,000	16,760,000	50,000
福利厚生費支出	2,940,000	2,870,000	70,000
旅費交通費支出	800,000	800,000	0
事務費支出	6,300,000	6,800,000	▲ 500,000
通信運搬費支出	800,000	800,000	0
消耗品費支出	500,000	500,000	0
印刷製本費支出	300,000	300,000	0
水道光熱費支出	300,000	330,000	▲ 30,000
会議費支出	500,000	470,000	30,000
貸借料支出	2,660,000	2,660,000	0
新聞図書費支出	200,000	200,000	0
交際費支出	100,000	100,000	0
保険料支出	10,000	10,000	0
租税公課支出	130,000	130,000	0
雑支出	800,000	1,300,000	▲ 500,000
事業活動支出計	109,520,000	113,680,000	▲ 4,160,000
事業活動収支差額	▲ 2,470,000	▲ 1,820,000	▲ 650,000
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0

2 投資活動支出			
特定資産取得支出	728,600	639,400	89,200
退職給付引当資産取得支出	728,600	639,400	89,200
投資活動支出計	728,600	639,400	89,200
投資活動収支差額	▲ 728,600	▲ 639,400	▲ 89,200
III 財務活動の部	0	0	0
IV 予備費支出	7,998,470	9,396,252	▲ 1,397,782
当期収支差額	▲ 11,197,070	▲ 11,855,652	658,582
前期繰越収支差額	11,197,070	11,855,652	▲ 658,582
次期繰越収支差額	0	0	0

VI 役員名簿

平成 24 年 7 月 1 日現在

備考	氏名	職名
理事：25名		
会長	田中浩二	九州旅客鉄道(株)相談役
副会長	彌永忠	九州地方倉庫業連合会会長
理事	竹永健二郎	九州旅客船協会連合会会長
理事	石塚孝	長崎県副知事
理事	丹下甲一	鹿児島県副知事
理事	高島宗一郎	福岡市長
理事	北橋健治	北九州市長
理事	加藤勘二	新日本製鐵(株)八幡製鐵所生産業務部長 日本通運(株)執行役員
理事	田淵秀明	九州ブロック地域総括兼福岡支店長
理事	青山正裕	博多港運協会理事((株)ジェネック代表取締役社長)
理事	村木文郎	野母商船(株)常任特別顧問
理事	米田真一郎	阪九フェリー(株)代表取締役社長
理事	美根晴幸	九州商船(株)代表取締役社長
理事	有村和晃	鹿児島県旅客船協会会長
理事	野畑昭彦	九州地方港運協会会長
理事	疋田智昭	大分県港運協会会長
理事	末繁哲雄	宇部港運協会会長
理事	城野隆行	(株)キョーワ 代表取締役社長
理事	山田康雄	山田港運倉庫(株)代表取締役社長
理事	原田富士雄	九州冷蔵倉庫協議会会長 三菱重工業(株)船舶・海洋事業本部
理事	吉原徹	長崎船海管理部部長
理事	佐藤和孝	(財)日本モーターボート競走会理事
理事	原重則	九州トラック協会会長
理事	藤元昭二郎	宮崎運輸(株)代表取締役会長
専務理事	師岡照房	(財)九州運輸振興センター
監事：2名		
	梅野修一	下関市港湾局長
	迫田昌	奄美海運(株)代表取締役社長